

## プラスチックがもたらしたもの…

プラスチックは私たちの生活には欠かせないものとなつた一方で、大量に廃棄されるプラスチックが増えました。プラスチックは紙や木などの資源と違い、自然で分解されるのに数百年かかるものもあり、海中や地中、大気中にずっと残り続けます。それが今、海洋プラスチック問題や気候変動など、地球に様々な影響を及ぼしています。

## プラスチック資源循環促進法

様々な環境問題への対応の契機として、国内でプラスチック資源循環を促進させることを目的とした、「プラスチック資源循環促進法」が制定されました。廃棄物処理事業者・企業・提供者・市民・自治体が一体となってプラスチック資源を循環させていく必要があります。



プラ製品の設計を  
環境配慮型に転換



使い捨てプラをリデュース

- ・リサイクルしやすい商品を開発
- ・プラスチック製品(ワンウェイプラスチック等)の排出抑制

企業・提供者

市民

廃棄物  
処理事業者

自治体

- ・プラスチック製品の分別収集・  
自主回収・再資源化
- ・プラスチックの分別収集



## ACT FOR SDGs AGACITY

佐賀市清掃工場は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



佐賀市清掃工場でもSDGsへの様々な目標に取り組んでいます。

### SDGs(エスディージーズ)とは?

2015年に国際連合の話し合いで、今の世界のいろいろな問題を解決することをめざして、世界のみんなで2030年までにとりくむ、17個の持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)のことです。SDGsのロゴが丸い輪で表されているように、ゴール・ターゲットは相互につながり関係しあっています。一つの課題への取り組みが他の課題にも影響しあっているということです。

環境に配慮しプラスチック資源を循環させることは、以下の5つの目標に寄与しています。

4 質の高い教育を  
みんなに



11 住み続けられる  
まちづくりを



12 つくる責任  
つかう責任



13 気候変動に  
具体的な対策を



14 海の豊かさを  
守ろう



## 問い合わせ

佐賀市環境部 循環型社会推進課

TEL:0952-30-2430

FAX:0952-30-2494

E-mail : [junkan@city.saga.lg.jp](mailto:junkan@city.saga.lg.jp)

# 今日から見直そう 使い捨て プラスチック



プラスチックは非常に便利な素材ですが、一方で、プラスチックごみによる様々な地球規模の問題が発生しています。  
今、私たちは、プラスチックとのつきあい方を見直す必要があります。

# 今、私たちにできること～

プラスチックを循環させるには、ワンウェイ(使い捨て)プラスチックを減らし、プラスチックを正しく分別する必要があります。  
環境にやさしく、持続可能な社会をつくるために私たちにできる行動を実践しましょう!

## 日々の生活から見直そう!



マイボトルを使おう!



買い物時は  
エコバッグを持参しよう!



使い捨てプラスチック  
(スプーンやストローなど)を  
もらわないようにしよう!



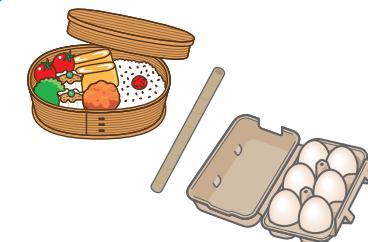
詰め替え商品を選ぼう!



容器包装の少ない商品を選ぼう!



ポリ袋やプラ容器は  
もらいすぎないようにしよう!



プラスチックの  
代替素材を選ぼう!(紙・木・竹)

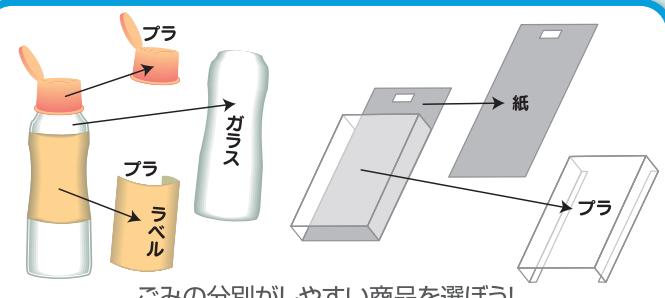


壊れても捨てずに  
修理して繰り返し使おう!

## 分別して、リサイクルしよう!



ペットボトルを正しく分別しよう!



ごみの分別がしやすい商品を選ぼう!



食品トレイなど、スーパーの  
店頭回収に協力しよう!

佐賀市内の  
資源物、容器包装の  
店頭回収実施店舗

